



2部構成で開催された20歳のつどい。式典の部では記念品の贈呈が行われたほか、対象者を代表して20歳のつどい実行委員会委員長の菊地さんと副委員長の松本さんが「20歳の決意」を表明しました。記念行事の部では「繋〜未来への挑戦〜」をテーマに、抽選会や中学校時代の恩師からメッセージ動画で祝福が送られるなど、会場は大いに盛り上がりました。

小学校入学の年に東日本大震災が発生し、中学校卒業の年に新型コロナウイルス感染症がまん延。10代の後半をさまざまな制限の中で過ごした世代は、コロナ禍が明け、通常開催となった20歳のつどいから、新たな未来への一步を踏み出しました。



令和6年度 はたち 20歳のつどい

1月11日、「花巻市20歳のつどい」が文化会館で行われました。本年度の対象者934人のうち701人が、りりしいスーツや華やかな振り袖に身を包み、澄み渡る晴天の下、旧友との再会を喜び合いました。



記念行事の部を企画・運営したのは、20歳のつどい実行委員会の皆さんです。実行委員会は、19歳と20歳の23人で構成され、昨年9月から準備をしていました。当日は、寄せ書きコーナーも設けたフォトスポットの設置、市内中学校の制服ファッションショーや「20歳の主張」の披露などといった、20歳の皆さんの思い出に残るような行事の企画・運営を行いました。実行委員会の皆さん、お疲れ様でした！



実行委員会
公式Instagram



【20歳の決意】

これまでの人生は、家族や友人の支えがあってこそでした。これからも周りへの感謝を忘れずに、夢に向かってどんなに高い階段も恐れずに登っていき実現します。

【20歳の決意】

実行委員長を務めたのは大きな挑戦でした。この経験を生かして、これから関わるさまざまな人たちと、互いに理解し合える関係を築いていきます。

20歳のつどい実行委員会副委員長
松本 冴葉孔 さん(矢沢中出身)

20歳のつどい実行委員会委員長
菊地 凌平 さん(花巻中出身)